

# 人口減少対策ワークショップ「第1回ゆるっと未来トーク」まとめ

(主な発言などをまとめたもの)

## ○人口減少に関する現状説明（資料に基づき説明）

### 【話題】

- 都会と比べ、十勝にないものはなに。大都会にあこがれる理由はなんだろう。
  - ・好きなアーティストがいるが、こちらには来ないし、行くとなると交通費がかかる。都会のほうがアクセスしやすい
  - ・また、進学先も専門職を目指すとなると学べる場所が限られ、そういう学校は十勝にはない
  - ・都会だと、アクセス面も整っていてあこがれる。
- 求人方法はどうされていますか（経営者の方へ）
  - ・業種によっては全然来ない。大手は高い。  
ライター記事のようにインタビューを重ねて求人広告を出す方がいい人材に出会える
  - ・大手の求人サイトなどは利用せず、その地域のバックグラウンドや、その会社をわかってくれた上で、取材してくれるところに求人を出したい。
  - ・最初の就職先は休日や給料などを重要視すると思うが、その次の会社となると給料だけではなく、やりがいや、経営陣に思いを共有できるかという点で会社を選んでいると感じており、会社側としてもそういう方たちとお仕事できたらと思い採用活動している。

## ○ワーク1

### 十勝の気に入っているところ、不満なところ

今、自分が感じている「十勝の気に入っているところ」、「不満だと思うところ」を書き出した後、項目と選んだ理由を一人ずつ発表しました。

### 主な意見

気に入っているところ	不満に思っているところ
・気候がよい	■洋服を買う場所が少ない
・勝毎花火大会	■古い会社が多い(考え方も含め)
・面白い人にたくさん出会える	■給料が低い。
・ドライブが楽しい	■公共の乗り物が少ない。
・おいしい牛乳が飲める	■アクセスの悪さ。
・空がきれいに見える	■雪が一度に降る量が多い。
・地元の人が温かい	■休日ぶらぶらするところが限られている。
・おいしいカフェが多い	■お店が閉まるのが早い
・自然が多くてのびのび生活できる	■遊ぶ場所が少ない
・気候を生かしたアウトドアが楽しめる	■大好きなアーティストに会えない
・地域の人が声をたくさんかけてくれる	■いろんな面での出会いが少ないこと
・自分の家からでも星がきれいに見える	■(特に冬)車を持っていない人の移動が大変
・農村風景がきれい	■夜の帰り道が暗いし怖い
・ほどよい田舎さ	■白樺花粉がづらい
・みんな地元が好きで愛着がある	■プロ野球を観戦する機会が少ない(年1しか来ない)
・志の高い仲間を見つけやすい	■大学が少ないので同級生がみんな遠くに行ってしまう
・やりたいことに対するサポート体制が厚い。	■道が暗いところ、街灯が少ない
・食料が豊富、安心感。	■出産できる病院が3つしかない(全て帯広)。
・焼き肉をする習慣	■家賃が田舎の割に高い
・危機に陥ってもなんとか乗り越える力をもっている	■人間関係の近さ
・ドライブすればどこでも観光地。	■専門的な高等教育を受けられる部分が少ない
・混むことがほぼない。	■どんな仕事があるのかわかりづらい。
・仲間意識	■若い人があまり地元を好いていない。
・(都会に比べて)家賃が安い	■夜道が暗い。
・(都会に比べて)通勤時間が少ない。	■車の運転が荒い。
・温泉、サウナがある。	■帯広空港に東京以外の路線を就航してほしいです。
	■ミシュラン付きのレストランが少ない。食材はいいのに。

# 人口減少対策ワークショップ 「第1回ゆるっと未来トーク」

日時 令和2年9月9日(水) 18:30から20:30  
場所 NUPUKA ONNAY (ヌプカオンナイ)

